

Tracers S&P500 配当貴族インデックス(米国株式)

DIVIDEND ARISTOCRATS

当ファンドのルールやS&P500配当貴族指数の概要などについて

- ネット専用ノーロード・ファンドシリーズ「Tracers（トレイサーズ）」の3本目のファンドとして、2022年10月28日に設定された当ファンドは、米国の金融商品取引所に上場している株式などを主要投資対象とし、「S&P500配当貴族指数（税引後配当込み、円換算ベース*）」の動きに連動する投資成果をめざします。
*公表指数をもとに日興アセットマネジメントが円換算します。
- 本レポートでは、当ファンドのルールやS&P500配当貴族指数の概要などについて、ご紹介いたします。

本資料の 内容

- 当ファンドのルール
- S&P500配当貴族指数の概要
- 当ファンドのベンチマークの推移
- 指数でみる足元の株価バリュエーション
- 指数の構成上位銘柄のご紹介



当ファンドのルール

当ファンドでは、S&P500指数の構成銘柄のうち、長期にわたり連続増配を行なっている企業の株式で構成される「S&P500配当貴族指数」に着目し、同指数（税引後配当込み、円換算ベース）の動きに連動した投資成果をめざします。

S&P500配当貴族指数の概要



- S&P500配当貴族指数（S&P500 Dividend Aristocrats）とは、S&P500指数の構成銘柄のうち、25年以上連続で増配している企業の株式で構成される株価指数です。
- S&P500配当貴族指数の構成銘柄は、前年の配当実績をもとに、原則として毎年1月に見直しされます。また、各銘柄を均等比率とすることが基本となっており、年4回、構成比率の調整（リバランス）が行なわれます。

S&P500 配当貴族指数 構成銘柄の 主な採用基準*

- ① S&P500指数の構成銘柄であること
- ② 25年以上、連続で増配していること
- ③ 時価総額が30億米ドル以上であること
- ④ 1日当たりの平均売買代金が500万米ドル以上であること



*毎年の指数再構築時点で各基準を満たしている必要があります。

※25年以上連続で増配している企業の数40を下回った場合には、連続増配年数が25年に満たない企業の株式も構成銘柄に追加される場合があります。

構成上位銘柄や業種別構成比について（時価総額ベース、2022年9月末現在）

- S&P500配当貴族指数と他の米株価指数（S&P500指数、NASDAQ総合指数）を比較すると、構成上位銘柄の顔触れや業種別構成比などで大きな違いがあることがわかります。

S&P500配当貴族指数

【参考】S&P500指数

【参考】NASDAQ総合指数

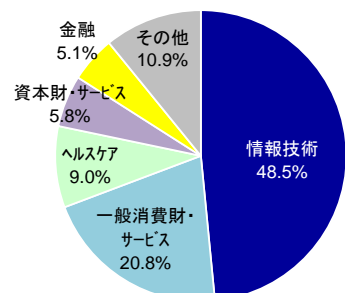
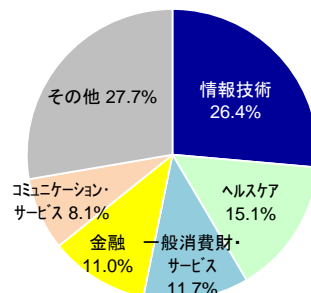
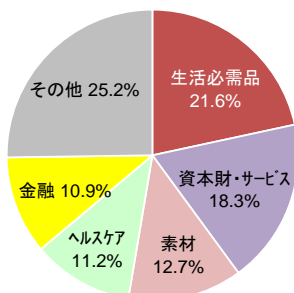
	銘柄名（業種）	銘柄名（業種）	銘柄名（業種）
1	アルペマール（素材）	アップル（情報技術）	アップル（情報技術）
2	カーディナルヘルス（ヘルスケア）	マイクロソフト（情報技術）	マイクロソフト（情報技術）
3	アーチャー・ダウエルズ・ミッドランド（生活必需品）	アマゾン・ドット・コム（一般消費財・サービス）	アマゾン・ドット・コム（一般消費財・サービス）
4	ジェニユイン・パーツ（一般消費財・サービス）	テスラ（一般消費財・サービス）	テスラ（一般消費財・サービス）
5	WWゲレンジャー（資本財・サービス）	アルファベット クラスA**（コミュニケーション・サービス）	アルファベット クラスC***（コミュニケーション・サービス）
6	オートマチック・データ・ソリューション（情報技術）	アルファベット クラスC***（コミュニケーション・サービス）	アルファベット クラスA**（コミュニケーション・サービス）
7	アフラック（金融）	パークシャー・ハサウェイ（金融）	メタ・プラットフォームズ（コミュニケーション・サービス）
8	エクソンモービル（エネルギー）	ユナイテッドヘルス・グループ（ヘルスケア）	エスビディア（情報技術）
9	シェブロン（エネルギー）	ジョンソン・エンド・ジョンソン（ヘルスケア）	ペプシコ（生活必需品）
10	イー・ピー・ダウ・ケミカル（素材）	エクソンモービル（エネルギー）	コストコ・ホールセール（生活必需品）

議決権が付与された株式 *議決権が付与されていない株式

※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

【構成上位10銘柄】

【業種別構成比】



※上記の業種は、世界産業分類基準（GICS）のセクター分類で表示しています。

※四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

※信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

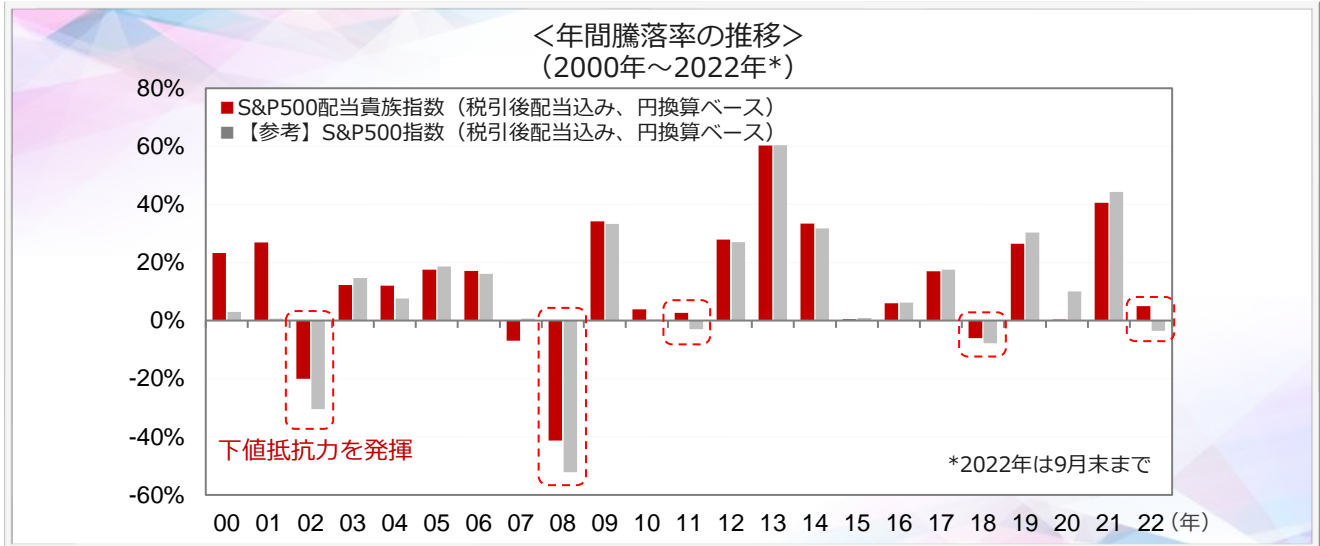
当ファンドのベンチマークの推移など



- 当ファンドのベンチマーク「S&P500配当貴族指数（税引後配当込み、円換算ベース）」は、中長期的にはS&P500指数（税引後配当込み、円換算ベース）を上回るパフォーマンスとなっています。



- 年間騰落率の推移を見ると、S&P500配当貴族指数（税引後配当込み、円換算ベース）は、S&P500指数（税引後配当込み、円換算ベース）の上昇局面で概ね良好なパフォーマンスとなっていることが確認できます。また、下落局面では、構成銘柄の安定的な配当などによる下値抵抗力が発揮され、相対的に下落が抑制されており、こうしたことが中長期での良好なパフォーマンスにつながっていると考えられます。



※各指数は、公表指数をもとに日興アセットマネジメントが円換算したものです。

※S&P500配当貴族指数（税引後配当込み、米ドルベース）の算出開始日は2014年5月1日です。

なお、算出開始日前のデータは、算出開始日における算出要領に基づき当該指数の開発元が試算した値であり、指数の実際のパフォーマンスではありません。

※ベンチマーク「S&P500配当貴族指数（税引後配当込み、円換算ベース）」はあくまで参考情報であり、当ファンドの運用実績ではありません。

※参考として掲載したS&P500指数は、当ファンドのベンチマークではありません。

※信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

指数でみる足元の株価バリュエーション



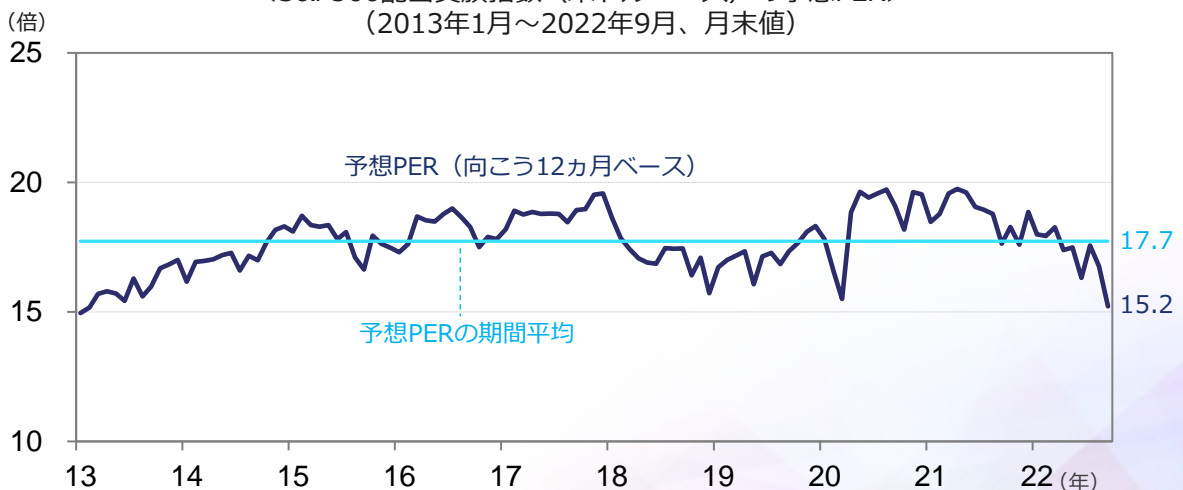
- S&P500配当貴族指数は足元でやや軟調な値動きとなっているものの、同指数のEPS（1株当たり利益）は2023年にかけて拡大が予想されるなど、同指数の構成企業の業績は今後も堅調に推移すると見込まれています。
- また、株価の割安・割高の判断に用いられるバリュエーション指標の一つである予想PER（株価収益率）を見ると、2022年9月末時点での予想PERは15.2倍と、直近約10年間の平均値（17.7倍）を下回っており、足元で株価の割高感は薄れていると考えられます。

S&P500配当貴族指数の足元のバリュエーションなど

<S&P500配当貴族指数（米ドルベース）と同指数のEPS>
(2013年1月初～2022年9月末*)



<S&P500配当貴族指数（米ドルベース）の予想PER>
(2013年1月～2022年9月、月末値)



※S&P500配当貴族指数（米ドルベース）は、当ファンドのベンチマークではありません。
なお、同指数の算出開始日は2005年5月2日です。

※信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成
※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

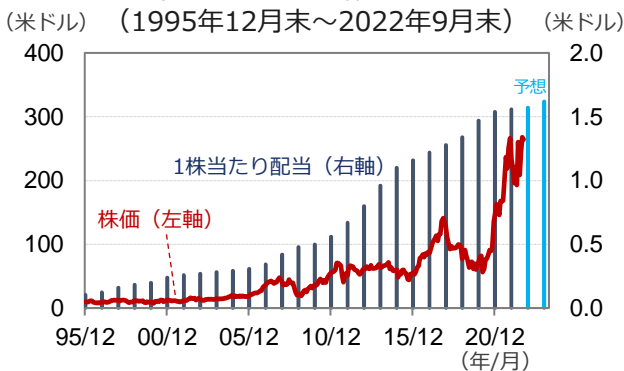
指数の構成上位銘柄のご紹介

(2022年9月末現在)

アルバモール

- リチウムや臭素、触媒などを扱う世界的な化学薬品メーカーです。
- 世界の約100カ国で、エネルギーや通信、エレクトロニクスなど多様な分野の顧客に製品を提供しています。

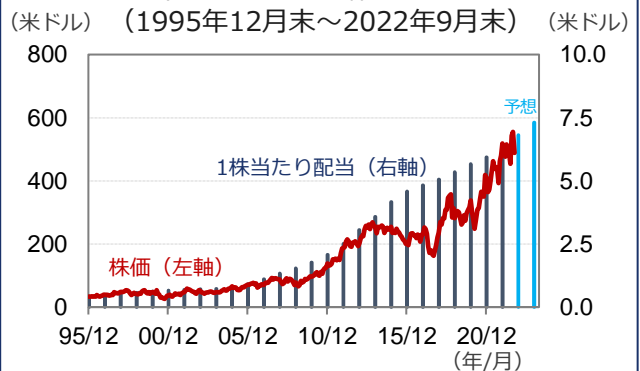
＜株価と1株当たり配当*の推移＞



WWグレンジャー

- 北米や日本、英国などで事業を展開しており、事業者用の各種資材の販売やメンテナンスサービスなどを手掛けています。
- モーターや冷暖房空調設備、運搬機器など幅広い分野の製品を取り扱っています。

＜株価と1株当たり配当*の推移＞



アフラック

- 米国や日本などで、子会社を通じて保険事業を展開する持株会社です。
- 1958年に世界初となるがん保険の開発を行ない、現在では医療保険や所得補償保険など様々な種類の保険を提供しています。

＜株価と1株当たり配当*の推移＞



エクソンモービル

- 石油とガスの生産・販売に従事するほか、発電事業なども手掛ける世界的な石油化学メーカーです。
- 自社操業で生じる温室効果ガスの排出を2050年までに実質ゼロとする目標を掲げるなど、脱炭素に向けた取り組みにも注力しています。

＜株価と1株当たり配当*の推移＞



*1株当たり配当は、いずれも2023年までの決算期ベース（税引前）の値です。2022年以降は、資料作成時点の市場予想です。
※信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

ファンドの特色

1

米国の金融商品取引所に上場している株式などを主要投資対象とします。

2

「S&P500配当貴族指数（税引後配当込み、円換算ベース*）」の動きに連動する投資成果をめざします。* 公表指数をもとに日興アセットマネジメントが円換算します。

3

購入時手数料はかかりません。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

指数の著作権等について

「S&P500配当貴族指数」

S&P500配当貴族指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「SPDJ」）の商品であり、これの使用ライセンスが日興アセットマネジメント株式会社に付与されています。S&P[®]、S&P500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびCDX[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社「(S&P)」の商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC「(Dow Jones)」の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはSPDJに付与されており、日興アセットマネジメント株式会社に対し一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P500配当貴族指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



とは…

「こんなの欲しかった」というアイデアを

ファンドの設計に取り入れ、

「インデックス（指数）」や「独自に定めたルール」などの

ルールに沿って運用（トレース）する、

日興アセットマネジメントのファンドシリーズです。



お申込みの際しての留意事項

■ リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様には帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様には「Tracers S&P500配当貴族インデックス(米国株式)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様には帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	無期限(2022年10月28日設定)
決算日	毎年11月16日(休業日の場合は翌営業日) ※初回決算は2023年11月16日とします。
購入・換金 申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	ありません。
換金手数料	ありません。
信託財産 留保額	ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し年率0.1155%(税抜0.105%)
その他の 費用・手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※ 投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	
株式会社SBI証券 ※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券) (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)